

「第72回 港南区の歴史散歩」

1. 日時、コース

(1) 日時 : 平成 19 年 12 月 1 日 8 : 30 ~ 12 : 20

(2) コース : 永野小学校・おばご台遺跡・殿屋敷遺跡・神明社

上永谷駅前 馬洗い橋 伊予殿根(上永谷2丁目) 永野小学校 永野小上石仏3基 上永谷中学校 おばご台遺跡 松田フラワーガーデン 根岸方石仏2基
(注: 神明社に遷座) 永谷高校 神明社 バス停中永谷(解散)



注1: 囲み数字(例 =)はスナップ写真に記載されている番号を示す。

2. 当日のスナップ

今回は、頼朝の正室「政子」が馬を洗った処から名付けられた、馬洗橋(上永谷駅近傍)からスタートしました。この道は鎌倉主街道の一つ、「かまくら道(下の道)」です。

続いて、幕末から明治維新にかけて江戸幕府要人であった勝海舟により書かれた「永谷学校の扁額」が大切に保存されている永野小学校を見学、下永谷の神明社までの散策です。

途中には、現在でも縄文時代の土器片が見られる「おばご台遺跡」や、永谷高校敷地内にある、「殿屋敷遺跡地」を見学しました。

注1: 永野小学校には学校周辺の丸山台遺跡等から発掘された遺物が大切に保管されています。

注2: 殿屋敷遺跡から出土した遺物の一部は、芹が谷5丁目の永谷地区センターに保管されています。

(1) 馬洗川と馬洗橋

尼将軍の北條政子が馬を洗った言伝えがある



(2) 勝海舟の「永谷学校」扁額

明治12年校舍落成記念
永野小学校校長室にある



(3) 永野小学校保存の遺物

地域内出土遺物が保存されている - 須恵器



(4) 上永谷 3-10 石仏

道標を兼ねた庚申塔と
奥に、堅牢地神塔



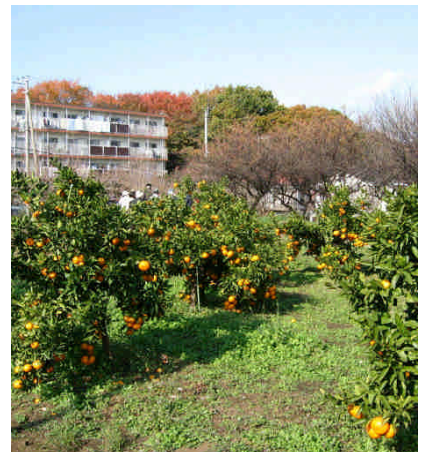
(5) 松田フラワーガーデン

この一帯は元雑木林だった
約30年前この地に移転



(6) おばご台遺跡

フラワーガーデン横の土地
笠原氏所有、現果樹園



(7) おばご台遺跡の出土品

左 - 現在も石器や土器片が表面採取される - 須恵器片 -
左 - 表面採取され笠原氏が現在保管している石器類



(8) 下永谷 2-15 石仏があった所

H14 年の散策ではこの家の
道路脇にあつた



(9) 元下永谷 2-15 の石仏

左手にショケラを
現、神明社境内に遷座



(10) 下永谷長町公園

左下方が神明社ここも
開発以前は雑木林



(11) 永谷高校と殿屋敷遺跡

永谷高校グラウンドと殿屋敷
遺跡 C 地区 (前方左上)



(12) 神明社本殿

元禄元年 (1814) 創建
祭神は天照大神



(13) 神明社境内の石仏

七観音塔と三面二臂の馬頭
観音塔 (めずらしい)



(14) 元下永谷 2-15 の石仏

廻国供養塔(9)と共に遷座
左写真 観音塔横に安置



以上